

移動通信電源車「KANDENKO V-hub」

Mobile communication power vehicle「KANDENKO V-hub」

通信と電力はお届けする時代へ



衛星による通信接続

衛星接続のスターリンクによりいつでもどこでも通信を確保します



大容量バッテリー搭載

約20kWhの大容量バッテリーを車両後部へ搭載
各自治体の防災体制強化や、大型テーマパーク
音楽・スポーツイベント等で活用できます。



走行中充電

車両走行、アイドリング状態で充電します



車両側面サイネージモニター搭載

必要情報や注意喚起等を表示します



オフィス環境

車内で快適なオフィス環境を提供します

電気・通信の無い地域へ車両で
現地デリバリーを行うことで、
災害時のみならず3方向での
マルチユースでの利活用を想定



支援サービスの創出

守谷市ハーフマラソンでは
スマホ充電と同時に衛星通信を活
用した通信により、大会本部や救
護室へレース状況を配信。状況把
握や迅速な救護対応に役立った。

